

科目名：障害者福祉論		講義・演習	担当教員名：樋口 敦夫
			実務経験：有
2年次 前期	2単位		選択 / 必修
授業の到達目標及びテーマ ・現在、自分の持っている障がい観を認識する。 ・自分自身にある障がいとは何かを客観的に見つめる心を養う。 ・人間として、社会生活を営む上での平等性・対等性を考える。 ・自立と支援を考える視点を増やす。			
授業の概要 ・自分自身がこれまで、どの様に育ってきているかを整理する。 ・自分が持っている障がい者に対する偏見に気付くために、本当の自分を知る。			
授業計画			
1	自己紹介を通して自分自身をどの様に表現するか①		
2	同 上 ②		
3	自分自身が自覚している「弱点」「コンプレクス」は何か？		
4	みんなの「弱点」「コンプレクス」を理解し繋がりなおそう。		
5	自分の考える「子ども」「大人」「障がい者」		
6	自分の中に共存する「子ども」と「大人」と「障がい」を考える。		
7	過去の自分を思い返す。「初めて自転車に乗れた日の事」		
8	これまでの人生において「初めて～した日」を思い出す。①		
9	同 上 ②		
10	初めての障害者支援施設でのボランティア体験を通して考える事。①		
11	同 上 ②		
12	友人をほめよう。他人の良い面を沢山見つける癖を身につける。		
13	恋愛対象としての障がい者と自分について考える。①		
14	同 上 ②		
15	まとめ「知り合いの障がい者を他己紹介する。」		
テキスト ハチドリの ひとひずく			
参考書等			
評価の方法 ・授業態度及び作文			